

市内の飲食店の皆さんへ

いいな いいやま うまいのも
いいなしょくどう
「飯菜食堂」プロジェクトの参加について

飯山市農林課

日本有数の豪雪地として知られる飯山市は、豊富な雪解け水がミネラル豊富な地下水となってさまざまな農作物に恵みを与えています。また、昼夜の厳しい寒暖差が、糖度が高く美味しい農産物を育みます。飯山市の農家が深い愛情を込めて作った季節の農産物を食材として、市内の食堂・レストランなどの飲食店で新鮮なうちに食べていただくプロジェクト「飯菜食堂（いいなしょくどう）」プロジェクトを、この4月から開始します。

飲食店の皆さんに是非、この4月から始まるこのプロジェクトにご参加いただきたくご案内いたします。

参加いただける飲食店の方には、店先に料理として出される農産物を和紙にデザインした照明付きの看板（15cm×15cm）を配布しますので、その看板を玄関に表示をお願いします。そして、看板にデザインされた農産物を食材にした料理を提供していただきます。どのような料理を出されるかは、各飲食店にお任せいたします。

なお、参加いただける飲食店の方につきましては、飯山市においてホームページ・チラシ等で広報をさせていただく予定です。

「飯菜食堂プロジェクト」に参加を希望される方につきましては、3月9日（金）までに、飯山市経済部農林課農業振興係へ、別紙申込書を提出ください。

記

1. お願いしたい事項

- (1) 飯山市産の次の農産物（全てでなくても構いません）を食材とした料理を提供する。菜の花（野沢菜）、アスパラ、ズッキーニ、キュウリ、トマト、ナス、キノコ（なお、秋以降の野菜については今後追加していきたい）
- (2) 提供する農産物がお客さんに分かる様に、飯山市で用意した農産物を和紙にデザインした照明付きの看板を店の玄関（外）に設置する。照明看板と農産物をデザインした和紙については、3月9日（金）までにお申込があった方に、1セットにつき無償でお渡しします。なお、2セット目からは有料となります。（1セット6千円程を予定しています。）
- (3) 照明看板に表示する農産物をデザインした和紙（内山紙を使用）の取り換え、照明付き看板の維持管理（修理・電池の取り換え等）を行う。

2. 飯菜食堂プロジェクト 詳細については、別紙チラシをご覧ください

3. 問合せ先・提出先

飯山市経済部農林課農業振興係

（電話62-3111（内線264） FAX62-6221）